

本FAXは、お客様、お名刺を頂戴した方、お問合せやサンプルを請求頂いた方にお送りしています。

## ≡ 巻頭言

3月も終わりです。当社の事務所の近所に桜のトンネルといわれる道があります。道の両側に植えられた桜が満開になりあたたかもピンクのトンネルを作っている景色は絶景です。年に1週間程度でしょうが、機会があればぜひご覧ください。

さて、4月から剥がせる塗料の本格販売を開始

します。いろいろ調べると、意図せず剥がれたり、逆に剥がせなかったりするものも多いとか。当社のお勧めする外装用のPlasti DipとHalo EFXは品質的に自信をもってお勧めできるものです。用途も広く、新たな市場開拓にも最適です。是非お試しください。（代表取締役 鈴木）



## ≡ 新着情報

### 【剥がせる塗料 Halo EFXとPlasti Dipの販売準備中！】

4月より、剥がせる塗料「Plasti Dip」と「Halo EFX」の販売を開始予定です。

Plasti Dipは、米国で40年以上前からあるゴム質の塗料で、産業界で広く使われていますが、自動車用としてUVカット性能が付与されています。

「Halo EFX」は、仕上がりは通常の自補修塗装と変わらない質感・ツヤの外観と、高耐久なのが特徴です。剥がせる塗料なのに磨け、透明度が高く保護フィルム代わりに使用可能です。

詳細は次号をお待ちください！

## ≡ テーマトーク：様々な密着改善処理②

前回、密着処理にも様々な方法があることをご説明しました。このうち、「密着プライマー塗布」や「サンドペーパー等による足付け」は、皆様よくご存じだと思います。

コロナ処理もプラズマ処理も、一瞬の間に高圧電流を放電することで対象表面に化学的に働きかけ、密着力を向上させる処理です。官能基を材料表面に作り出すことで、親水性を高めています。主にプラスチックフィルムや半導体関連等で利用されており、レーザープリンター等にも利用されていたようです。フレーム処理（火炎処理）は火炎の燃焼によって

対象表面に官能基を作り出すことで親水性を高めます。こちらもプラスチックの改質等によく使われているようです。

イトロ処理（ガスガラスプライマー処理）は、フレーム処理に加え、ナノサイズの酸化ケイ素の粒子を表面に付着させ、目に見えないレベルの微細な凹凸を対象表面に作り出すことが特徴です。フレーム処理による科学的な改質と、微小な酸化ケイ素による物理的な改質の2つの処理を同時に行うことが特徴で、プラスチックはもちろん、ガラス等に対しても大きな効果を発揮します。（本社・佐々木）



#### 【関連商品】

#### GAS Glass Primer. (ガス・ガラス・プライマー)

特許技術「イトロ処理」を採用する、唯一の小型密着改善装置。

環境汚染や粉塵を発生することなく、短時間で密着力を大幅改善します。

## ≡ ワタシのオススメ

今月の担当：中山（中国・四国地区担当）

今年も桜の季節がやって来ました。東京でもすでに開花していますが、香川にある我が家ではさくらんぼの花が「満開」になっています。

「暖地」と言うさくらんぼの木を植えて10年くらいになるのでしょうか？このさくらんぼは、受粉樹が要らないのです。2~3年前から実がなり始め、去年には鈴なりのさくらんぼを取ることが出来ました。本当にうれしくなります。佐藤錦やナポレオンにも負けない、まあまあ味の味です。

今年も5月の中ごろには収穫です！！



本ニュースレターは、お客様、お名刺を頂戴した方、お問合せやサンプルを請求頂いた方にお送りしています。ご不要の場合は、お手数をおかけして申し訳ございませんが、下記にチェックし、貴社名をご記入の上ご返信ください。

→ □ニュースレターの配信を解除します

（お名前： \_\_\_\_\_ ）

発行：株式会社グローバルスズキ

兵庫県神戸市灘区城の下通2-3-31

TEL：078-200-6531

FAX：078-200-6537